

2025年(令和7年)7月24日(木曜日)

富士ニュース

スペイン交流や 能登への義援金

富士宮高校会議所

富士宮高校会議所は、このほど、スペインの高校生とオンライン交流を行ったほか、能登半島地震災害義援金の募金活動で集めた9万5034円を石川県立能登高校に寄せた。

スペインの高校生との交流は、4月にスペインの「東北クロッシングII」のメンバーと

募金報告やオンライン交流(提供写真)



交流したのがきっかけで、関係者の協力を得た。高校会議所メンバーが西町レトロ館に集まり、コリア・デル・リオの高校生と画面越しに英語で懇談した。相手国のイメージや趣味について語り合い、日本のゲーム・アニメが共通の話題に上った。高校会議所メンバーは画像を使い、富士山や美しい自然、食の名物など富士宮の魅力について説明したところ、富士宮やきそばがスペインでも知られていることに驚いたという。

能登半島地震災害義援金の募金活動は、昨年1月から取り組んでおり、各地での地域活性化活動の際に協力を呼び掛けた。

同じ高校生の役に立ちたいと能登高校の復興を支援し、今回が2回目。「能登半島の地震災害はまだまだ復興に程遠い」として募金活動の継続を決めた。

